

広報いちかわは新聞折り込みでお届けするほか、市内各駅の広報スタンドと公共施設で配布しています。入手困難な方で自宅への配布をご希望の場合は、広報広聴課へお問い合わせください。



犯罪抑止のため、地域が一体となって防犯活動を展開(鬼高小学校)

犯罪のない安全なまちは、私たちみんなの願いです。犯罪のない社会の実現に向けて、市では警察や地域と連携を図り、積極的に防犯に取り組んでいます。自治会などの行う「自主防犯活動」や個人で行う「ボランティアパトロール(グラフィ1)」への支援などはその一例です。その結果、市内の刑法犯認知(犯罪発生)件数は、ピーク時(平成14年)の14,145件からほぼ減り続け、平成23年には5,652件、60%の減少となるなど、大きな成果をあげています(グラフィ2)。

しかし、ひったくり、車上ねらい、振り込め詐欺など、身の回りに潜む犯罪は多様化、かつ巧妙化してきて、いつ増加に転じるかわかりません。犯罪を封じ込めるため、今後も市や警察、そして地域の連携による地道な取り組みが大切となります。多くの方のご協力をお願いいたします。

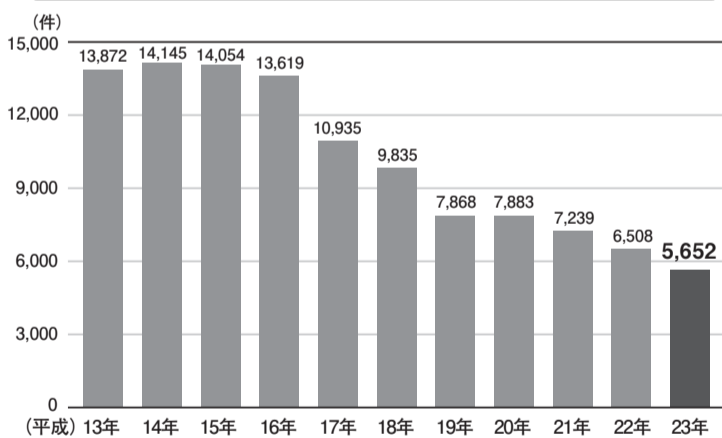
また、暴力団の排除には社会全体で立ち向かう必要があることから、市では市川市暴力団排除条例を7月1日から新たに施行します。(防犯課)

安心して暮らせるまちへ

地域で広がる防犯の輪

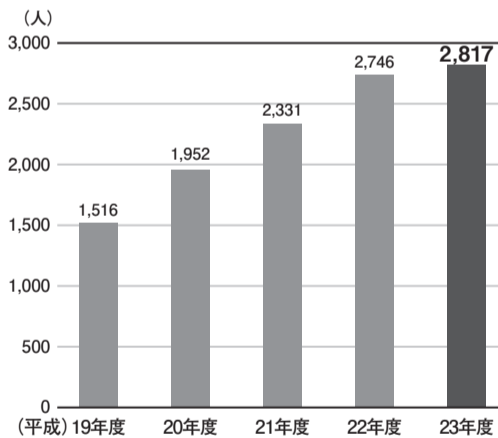
グラフィ2

市内の刑法犯認知件数の推移



グラフィ1

ボランティアパトロール登録者数の推移



この10年間、長沼会長の防犯に対する熱いリーダーシップで今日までできました。パトロールのある日は忘れちゃいけないと気になります。でも、都合が悪ければ代わってもらえるなど、気軽に参加できることが魅力ですね。それと、参加者同士が普段からコミュニケーションをとることで、無理なく自然体で活動ができるように工夫することです。



長沼会長(右から3番目)と役員の方々

防犯パトロール10周年を迎えたことですが、長く続けるコツは

このように防犯パトロールを行っているのですが、自治会内を6つの地区に分け、各地区で週2回行っています。時間帯は地区ごとに異なりますが、夕方を中心に1時間程度、5人から10人程度でパトロールをしています。歩きながら、ごみの不法投棄や道路の破損などにも注意を払うようにしています。それと、自治会所有の青色防犯パトロール車で、週1回くまなく見回ります。時々、交番のお巡りさんが一緒に参加してくれることもあるので、とても心強いですね。

長年行ってきたことが認められたと、感謝しています。

感謝状を受けた感想は

地域の防犯活動に長年取り組み、今年4月に市川警察署から感謝状が贈られた大和田自治会。長沼昇(のぼる)会長と役員の方々にお集まりいただきました。

無理なく自然体が
継続の力

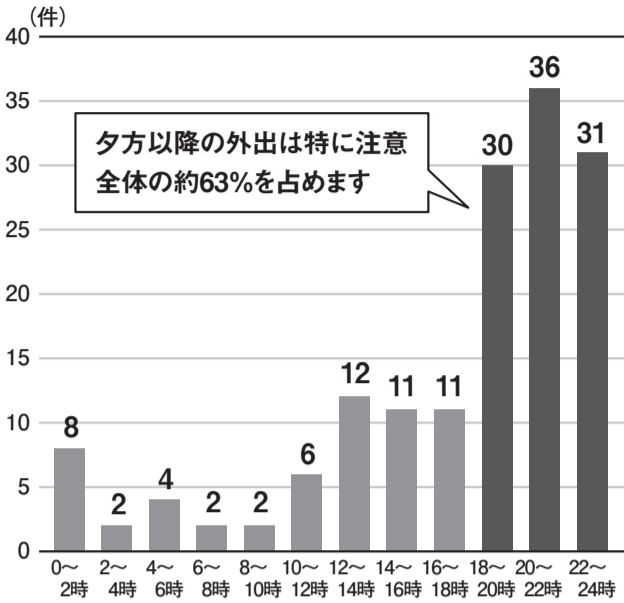
ひったくり



平成22年に千葉県は「ひったくり」被害件数が2,188件と全国ワースト1になりましたが、本市を含めた県全体の取り組みの結果、昨年は1,067件と半数以下となりました。本市では258件から155件に減らすことができました。

「ひったくり」は金品が奪われるだけでなく、転倒して大けがを負うこともあります。外出時には左記のことを心がけるなど、十分に気を付けてください。

平成23年 市内ひったくり時間別発生件数



歩行時

バッグはタスキ掛けを心がける

荷物は車道と反対側に持つ

特に注意が必要

金融機関やATMで現金を引き出した後

携帯電話の使用
(周囲への注意力が散漫になる)

イヤホンの使用中
(周囲の音が聞こえにくくなる)

自転車運転時

前かごに荷物を入れる際にはカバーやネットをする

(転倒の危険があるので)バッグなどの紐をハンドルにくらさない

開設場所

- 市川警察署**
ニッケコルトンプラザ
北総線北国分駅前
須和田警察官連絡所
宮久保保育園前
大町会館
二俣国設宿舍自治会館前
三戸前橋東側駐車場
※三戸前橋の東方約50mの駐車場

- 行徳警察署**
徳願寺
広尾防災公園
南沖児童交通公園
塩浜市民体育館

※上記開設場所を巡回しています。
日時と場所はお問い合わせください。

動交番活躍中

事件や事故の発生が多い地域や、交番が遠い地域などを専用の車で巡回する移動交番。市川警察署と行徳警察署に配備され、防犯パトロールや防犯指導、地域からの相談に応じるなど、犯罪抑止に大きな成果を発揮しています。



市民からの相談に応える移動交番の警察官

問い合わせ 市川警察署地域課 ☎370-0110
行徳警察署地域課 ☎397-0110

車上ねらい



積荷や車内から現金や物品を盗む車上ねらい。窓ガラスを割られる、鍵穴が破損するなど、車に損害が加えられるケースも発生しています。施錠しているから安心と思っはけません。県内の被害の7割以上は施錠をしていました。犯罪者にスキを見せないようにしましょう。

車から短時間離れる場合も施錠する

防犯の基本は、まずはしっかりと施錠することです

車内に貴重品を置かない

たとえ貴重品が入っていないなくても、バッグなどを外から見える場所に置かないようにしましょう

周囲に人目のある場所に駐車する

ただし、人ごみに紛れての犯行も十分に考えられます

連携が大きな力に



茶野会長

防犯パトロールを積極的に行っている福栄二丁目自治会の茶野七郎会長、歌代素克元会長にお話しを伺いました。

いつから防犯パトロールを行っていますか

曜日やルールを決めて活動し始めたのは平成15年からです。それまではルールなどは決めず、時々行う程度でした。今は週2回行い、その内の1回は移動交番のお巡りさんにも一緒にパトロールしてもらっています。

始めたきっかけは

全国的に空き巣やひったくりなどの犯罪が増えたことがきっかけです。今では、いつも時間になると自主的に集合場所に集まり、10人ほどで行っています。

活動の効果やみなさんの反応などはどうですか

移動交番のお巡りさんも言っていますが、空き巣やひったくりなどの犯罪件数が減っています。地域の方からも「犯罪件数が減って良かった」「これからも続けて欲しい」といった声をよく聞きます。

最後に、地域の防犯力を高めるのに必要なことは

活動を自分たちの地区だけに限定せず、隣の地区と一緒に実施することですね。他の地区との協力が、強い防犯力を生み出すと思います。私たちは毎年12月に浦安市の自治会と一緒に防犯パトロールをしています。

大丈夫」 につながります

振り込め詐欺



県内では今年1月から3月までの振り込め詐欺が184件発生し、その被害額は3億4,700万円に上り、依然、被害が増えています。そのうち市内では、16件発生し、被害額は4,600万円でした。

自分は大丈夫と思っていないですか。相手は詐欺のプロです。振り込め詐欺の電話が実際にあると、冷静な判断は難しくなります。少しでもおかしいと思ったら、迷わず左記の相談窓口にご相談してください。

最近の傾向

- ・被害者に振り込ませず、被害者宅に現金やキャッシュカードを取りに来る手口が増えています。
- ・事前に「携帯電話の番号が変わった」とあらかじめ電話を掛け、多くの場合、その翌日にお金が必要になったと連絡してくる。
- ・警察官や銀行員などを名乗り、キャッシュカードの暗証番号を聞き出し、カードもだまし取る(警察官や銀行員が暗証番号を聞くことは絶対にありません)

対応策

- ・家族にしか分からないことを合言葉に決めておく
- ・在宅中も留守番電話に設定し、心当たりのない電話番号の時は出ない
- ・身内を名乗ってメッセージが入った場合でも、直ぐに電話に出ず、おかしいと思ったら110番通報などを行う

相談窓口

○千葉県警察 振り込め詐欺相談専用ダイヤル
☎0120・4945・506

受付日時 月～金曜日(祝日除く)
午前8時30分～午後5時15分

○消費生活相談窓口

消費生活センター ☎334・06699

受付日時等 月～金曜日 電話と面接による相談

第2・4土曜日 電話相談のみ
いずれも午前10時～午後4時

・行徳支所市民相談室 ☎599・1121

受付日時等 第2・4火曜日 電話と面接による相談

午前10時～正午・午後1時～4時

防犯活動募集

自主防犯活動

防犯意識の高い地域と思わせることは、犯罪の抑止に効果があります。自主防犯活動は、自治会などが主体となり、仲間と一緒に地域を見回る取り組みです。
市では、5人以上で構成される団体が月1回以上、自主的に行う防犯活動に対し、帽子・腕章などの防犯物品を支援しています。

問い合わせ ☎334-1129 防犯課

いちかわボランティアパトロール

地域の安全・安心に気軽に取り組みたい方は、いちかわボランティアパトロールに参加してみませんか。散歩や買い物などの時に、オレンジの専用帽子を被ってパトロールする姿を見せることで、犯罪を抑止することを目的としています。

「自分は その油断が被害

境にやさしい LED型防犯灯に注目

現在、市内には約25,000灯の防犯灯が設置され、自治会で維持管理をしています。市では、ランプ寿命が長く、消費電力量などを削減できるLED型防犯灯の設置に対しても、平成23年度から新たに、補助金を自治会に出し、これまで約650灯が設置されました。
本年度もLED型防犯灯設置に対し、約600灯の補助を予定しています。



LED型防犯灯

犯協会 活動中

防犯知識の普及などに取り組み防犯協会。市内では市川防犯協会と行徳防犯協会が活動しています。市川防犯協会では、銀行の店舗内外での振り込め詐欺防止の啓発など、各種防犯活動を実施しています。また、行徳防犯協会では、浦安市防犯協会との合同防犯パトロールを毎年12月に実施しています。



行徳防犯協会と浦安市防犯協会の合同パトロール

LEDで地域を 明るく

昨年度に15灯の防犯灯をLED型に交換した曾谷第五自治会の穂葉孝一会長に、その効果と地域の防犯力向上のポイントを伺いました。

設置のきっかけは

昨年、高齢者の女性を狙ったひったくりが同じ場所で2件発生しました。その場所には水銀の防犯灯がありましたが、以前から暗いと感じていました。そこで、市から補助金も出るということで、LED型に切り替えてみようと思ったんです。

その効果やみなさんの反応はいかがでしたか

道路が明るくなったと好評で、他にも付けてほしいと要望が来ています。また、以前は防犯灯の光が室内に入ってきて睡眠の妨げになることもあったようですが、光が分散しないLEDはそういうことがないという声も届いています。市からの補助もよかったですね。

防犯への関心はどのくらいだと思いますが、地域の防犯力を高めるのに必要なことは

犯罪に関する情報や知識を共有することがとても大切です。いつ被害にあうかわかりません。私たちは、地域で起こった犯罪の発生状況や防犯対策などの情報を、役員会や防犯パトロールを通じて、地域のみなさんに伝えるようにしています。それと、住民同士が挨拶をし合うことで地域のつながりが生まれ、それが犯罪の抑止になると思います。



穂葉会長

7月1日施行 市川市暴力団排除条例

意識をひとつに 社会全体で暴力団を排除

暴力団を社会から排除する機運は全国的に高まり、県では平成23年9月1日に「千葉県暴力団排除条例」が施行されました。

市でも、地域社会から暴力団を排除するため、7月1日から市川市暴力団排除条例が施行されます。条例に定められた暴力団排除の基本理念を市民・事業者行政など社会全体で共有し、それぞれの責務を担うことが、安全で安心して暮らせる社会の実現につながります。

市は条例に基づき、関係機関と連携を図りながら、市民、事業者などへの情報提供・指導 助言などとともに、公共工事やその他の事務や事業から暴力団を積極的に排除します。

暴力団排除の基本理念



暴力団に係るトラブルの相談先

- 千葉県警察本部(捜査第四課) ☎043-201-0110
- 市川警察署(刑事第二課) ☎047-370-0110
- 行徳警察署(刑事課) ☎047-397-0110
- 千葉県暴力団追放県民会議 ☎043-254-8930
- 千葉県弁護士会(相談料有料) ☎043-227-8431
- 市役所 防犯課 ☎047-334-1129

◆移動暴力相談所「暴力団に関する相談」

日 時：6月20日(水)午前10時～午後4時
 場 所：東葛飾地域振興事務所(松戸市小根本7)
 問い合わせ：千葉県暴力団追放県民会議 事務局
ツイニコヨーヤクザゼロ
 電 話 043-254-8930
オーヤクザゴヨ
 フリーダイヤル 0120-089354

利益供与の禁止

暴力団の活動資金を潤すこととなるため、金品、その他の財産上の利益を提供することは禁止されています。

利益供与の二例

- ・ 襲名披露のパーティ等、暴力団の会合のために会場を提供すること
- ・ 暴力団員が関わっている企業に利益を与えるような取引をすること
- ・ 暴力団事務所であることを認識した上で、暴力団事務所の各種工事を請負うこと
- ・ 各種トラブル解消のために、暴力団を利用し金銭を支払うこと

3つのポイントをおさえ適切に対応



野瀬室長

市の行政対象暴力担当室の野瀬克明室長に暴力団に対応する際のポイントを伺いました。

野瀬さんは千葉県警から出向されたとのことですが、出向前はどのような勤務でしたか

担当室長になって9ヶ月経ちましたが、その前は松戸警察署で、殺人や強盗などを扱う刑事第二課の課長をしていました。

市でどんな仕事を担当していますか

職員個人や組織への不正な要求に関する相談を受けながら、刑事の目を光らせています。暴力団員や元暴力団員などによる、生活保護などの不正受給の防止にも対応しています。

暴力団員などに対応しなければならぬとき、市民はとも怖く、尻込みしてしまうと思うのですが、対応のポイントは

ポイントは3つです。一つ目は、強い気持ちを持つことです。暴力団員などは相手の弱みに付け込んできますので、弱みを見せない強い気持ちが必要です。二つ目は、冷静に対応することです。相手は挑発などで揚げ足を取って攻撃しますから、落ち着いて対応する必要があります。相手の要求内容を早く見極めるためにも冷静さが大切です。最後は、警察への素早い相談です。暴力団員などは身分を隠して近づいてきます。暴力団員とわかったら、その時点で素早く警察に相談してください。適切な対応が問題の早期解決につながります。